

対口支援による支援の状況

H30.9.26

|      | 担当県<br>(○：幹事県)     | 現 地 業 務 ※   |                                |  | リエゾン等  |  |   |
|------|--------------------|---|--------------------------------|--|--|--|---|
|      |                    | 災対本部運営支援<br>(9月12日以降)   | 避難所運営                          |  | 罹災証明業務   | 9月11日以前<br><br>(リエゾン、避難所運営アドバイザー)  | 9月12日以降   |
|      |                    |   | 避難所<br>避難者                     | 運営支援要員   | 業務支援要員   |  |   |
| 厚真町  | ○青森県<br>山形県<br>福島県 | ○青森県4人 (9/26)<br>9/12～9/19 3人<br>9/20～9/22 4人<br>9/23～9/25 3人<br>9/25～10/7 4人<br><br>○福島県2名 (9/26)<br>9/15～9/18 5人<br>9/18～10/3 2人<br><br>○山形県0人 (9/26)<br>9/23～25 1人 | 7カ所<br>376人<br>※9月26日<br>10時現在 | ○青森県 21人 (9/26)<br>①9/13～20 県15人<br>②9/19～26 県9人+市町村6人<br>③9/25～10/2 県10人+市町村11人<br>④10/1～8 県10人+市町村12人<br><br>○秋田県 0人 (9/26) ※8道県支援<br>9/14～9/20 県12人<br><br>○山形県 0人 (9/26)<br>①9/17～9/19 県15人<br>②9/20～9/22 県15人 | ○福島県 29人 (9/26)<br>9/15～9/18 先遣隊5人 (マネジメント総括支援員含む)<br>9/18～10/3 マネジメント担当2人 ※<br>9/17～9/21 県15人<br>9/21～9/25 県15人+市町村11人<br>9/25～9/29 県15人+市町村14人<br>9/29～10/3 県15人+市町村14人<br><br>○青森県 9人 (9/26)<br>9/21～9/27 県7人+市町村2人<br>9/27～10/3 県6人+市町村4人<br><br>○山形県 10人 (9/26)<br>9/26～9/29 県3人+市町村7人<br>9/30～10/3 県4人+市町村6人   | ○青森県<br>9/6～9/11 6人<br><br>○福島県<br>9/10～9/11 3人<br><br>○山形県 (青森県庁)<br>9/9～9/11 1人    | ○青森県2人 (9/26)<br>※道庁<br>9/12～9/19 3人<br>9/20～10/7 2人<br><br>○山形県2人 (9/26)<br>※青森県庁<br>9/12～9/14 1人<br>※道内<br>9/13～9/22 2人<br>9/23～9/25 1人<br>9/26 2人<br><br>○福島県1人 (9/26)<br>※道内<br>9/12 3人<br>9/15～10/3 1人 |
| 安平町  | ○岩手県<br>新潟県        | ○岩手県2人 (9/26)<br>9/12～10/6 2人<br><br>○新潟県2人 (9/26)<br>9/12～9/15 3人<br>9/14～9/29 2人  | 4カ所<br>97人<br>※9月26日<br>10時現在  | ○岩手県 県15人 (9/26)<br>9/14～10/6<br>①9/14～20 15人<br>②9/20～26 15人<br>③9/26～10/2 10人<br>(避難所閉鎖により減)<br>④10/2～6 調整中  | ○岩手県 20人 (9/26)<br>①9/16～9/20 県10人 市町村 10人<br>(9/15は現地にて研修実施)<br>②9/21～9/25 県10人 市町村 10人<br>(9/20は現地にて研修実施)<br>③9/26～9/30 県10人 市町村 10人<br>(9/25は現地にて研修実施)<br>④10/1～10/3 県10人 市町村 10人<br><br>○新潟県 21人 (9/26)<br>9/14～9/15 予備調査 県4人<br>9/16～10/4 マネジメント 県2人<br>(マネジメント総括支援員含む)<br>※災対本部運営支援に計上<br>調査員 ①9/16～20 県9人+市町村11人<br>②9/21～25 市町村21人<br>③9/26～29 市町村21人<br>④9/29～10/4 県5人+市町村15人<br>罹災証明交付業務<br>①9/29～10/4 市町村4人<br>②10/4～10/8 市町村4人 | ○岩手県<br>※道庁、安平町<br>9/7～9/10 3人<br>9/11 5人<br><br>○新潟県<br>※道庁、厚真町、安平町<br>9/10～9/11 3人 | ○岩手県1人 (9/26)<br>※道庁、安平町<br>9/12 3人<br>9/13～10/6 1人<br><br>○新潟県0人 (9/26)<br>※道庁<br>9/12～9/14 1人   |
| むかわ町 | ○秋田県<br>宮城県        | ○宮城県2人 (9/26)<br>9/14～10/8 2人<br><br>○秋田県2人 (9/26)<br>9/12～9/16 3人<br>9/17～9/18 6人<br>9/19～9/22 3人<br>9/23～9/24 5人<br>9/25～10/1 2人                                    | 4カ所<br>145人<br>※9月26日<br>10時現在 | ○宮城県 県0人 (9/26)<br>9/10～9/12 3人  | ○宮城県 12人 (9/26)<br>①9/14～20 県2人+市町村2人<br>②9/20～24 県3人+市町村7人<br>③9/24～26 県3人+市町村9人<br>④9/26～10/2 県3人+市町村9人<br>⑤10/2～8 県3人+市町村9人<br><br>○秋田県 2人 (9/26)<br>①9/23～10/1 市町村2人<br>②10/1～ (調整中)<br>※※9/18～9/25 対口支援の枠組み外で、横手市が直接<br>むかわ町を支援 2名  | ○宮城県<br>※道庁、むかわ町<br>9/7～9/11 3人<br><br>○秋田県<br>※道庁、むかわ町<br>9/10 3人<br>9/11 3人        |   |

※「現地業務」は、総務省報告と合致するもの。

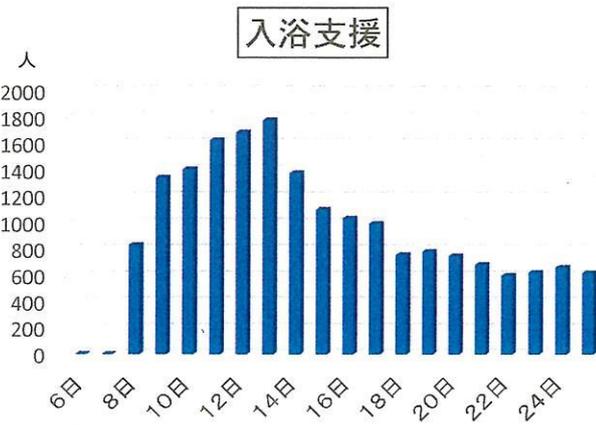
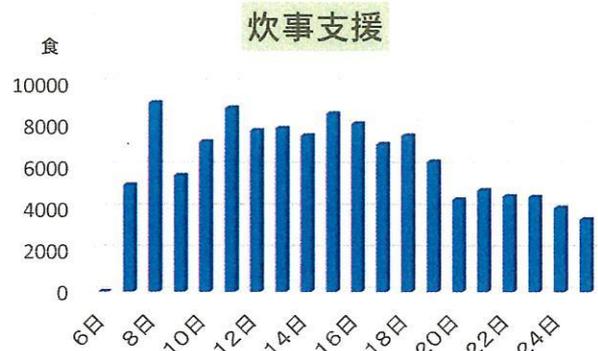
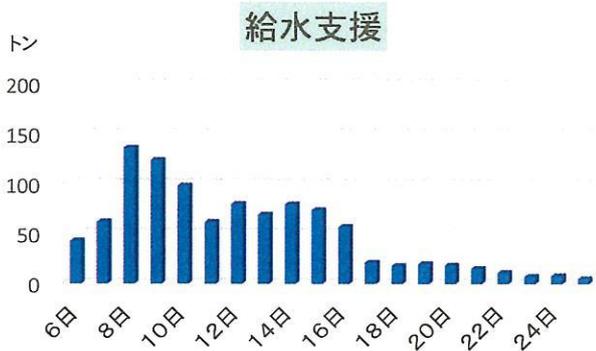
# 1 自衛隊の活動状況【9月26日(水)】

30.9.26(水) 0000現在



## 日々の活動実績

(30.9.25(火) 2400現在)



## 通信・放送災害対応緊急報告会を開催

—平成30年北海道胆振東部地震・ブラックアウト～そのとき、通信・放送は～—

北海道総合通信局（局長 <sup>ふじもと まさひこ</sup> 藤本 昌彦）は、北海道地方非常通信協議会及び北海道テレコム懇談会と共催で、平成30年北海道胆振東部地震・ブラックアウトの際の通信・放送分野の災害対応に関する緊急報告会を開催します。

平成30年9月6日3時8分頃、最大震度7を記録する「平成30年北海道胆振東部地震」が発生し、その影響で全道において長時間にわたり停電となるブラックアウトも発生しました。このため、土砂崩れによるケーブル断や局舎倒壊の他、電源枯渇等により、北海道広域において、通信・放送関係に多大な障害が発生しました。本緊急報告会では、地震発生直後から北海道総合通信局、通信事業者、放送事業者における災害対応の状況について報告することとし、今後、総務本省及び北海道総合通信局において設置する予定の検証の場の検討に資することを目的として開催します。

### 1 日時

平成30年10月3日(水曜日) 13時00分から16時50分まで(開場12時30分)

### 2 会場

札幌第一合同庁舎 2階講堂 札幌市北区北8条西2丁目1-1

※ 駐車場はご用意しておりませんので公共交通機関をご利用ください。

### 3 プログラム 別紙

4 参加対象者 北海道地方非常通信協議会会員、北海道テレコム懇談会会員、その他一般

5 定員・参加費 150名・無料 ※定員になり次第しめさせていただきます。

6 主催 北海道総合通信局

7 共催 北海道地方非常通信協議会、北海道テレコム懇談会

### 8 お申込み方法

参加ご希望の方は、10月2日(火曜日)17時までに、件名に「災害対応緊急報告会」と記入し、団体・法人名、所属・役職等、氏名、連絡先(電話番号、連絡先アドレス等)を明記の上、ファックスまたは電子メールでお申し込みください。

定員になり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。

・電子メール:hok-sk@soumu.go.jp

・ファックス:011-709-2481

### <問い合わせ先>

北海道総合通信局 総務部総務課企画広報室 011-709-2311 (内線 4686)

#### 連絡先

総務部 総務課企画広報室

電話:011-709-2311 (内線4682)

プログラム

12:30 開場

13:00 開会あいさつ

北海道総合通信局長 藤本 昌彦

13:05 第1部 災害対応報告

●北海道総合通信局 防災対策推進室長 臼田 昇

●通信事業者(報告者は予定)

東日本電信電話(株)、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンク(株)

— 14:05 休憩(10分)—

●放送事業者(報告者は予定)

(県域テレビ・ラジオ)

日本放送協会(NHK)、北海道放送(株)(HBC)、

札幌テレビ放送(株)(STV)、北海道テレビ放送(株)(HTB)、

北海道文化放送(株)(UHB)、(株)テレビ北海道(TVh)、

(株)STVラジオ(STV-R)

(株)エフエム北海道(AIR-G)、(株)エフエム・ノースウェーブ(north wave)

(ケーブルテレビ)

日本ケーブルテレビ連盟北海道支部

(コミュニティFM)

日本コミュニティ放送協会北海道地区協議会

15:35 休憩15分

15:50 第2部 パネルディスカッション(パネラーは予定)

●コーディネータ:

北海道テレコム懇談会会長 北海道大学 大学院情報科学研究科 特任教授  
山本 強(やまもと つよし)

●パネラー:東日本電信電話(株)、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンク(株)、  
日本放送協会、札幌テレビ放送(株)、日本ケーブルテレビ連盟北海道支部、  
北海道総合通信局

16:50 閉会

## ● 「平成30年北海道胆振東部地震」に伴う災害の現状報告等

**1 災害概況（9月6日～9月26日）****(1) 地震の概要**

- ・地震発生日時：9月6日（木）3：07
- ・最大震度：6弱（東区）

※札幌で震度5以上を記録したのは初、地震による災害対策本部の立ち上げも初

- ・マグニチュード6.7（暫定値）
- ・震源地：胆振東部

**(2) 市内の被害状況（9月26日現在）**

- ・人的被害：死者1人、負傷者238人（重傷1人、軽傷237人）
- ・物的被害：全壊54件、半壊181件、一部損壊2,411件（9月25日現在）

り災証明受付3,047件（9/25現在）

※り災証明発行手続きに係る住家被害認定ベースの速報値のため、件数に一部重複有り

※清田区里塚の一部で局地的に大きな被害発生

**(3) 市内の避難所状況**

- ・避難所開設数1カ所、避難者数22人（9月26日11：00現在）

※最大時：開設数300カ所（9月6日17：00）、避難者数10,037人（9月7日6：00）

- ・外国人観光客向け避難所開設数6カ所（現在全て閉鎖）

場所：わくわくホリデーホール、大通高校、市民交流プラザ、北海道庁別館、中島体育センター、チ・カ・ホ

※最大時：避難者数1,250人（9月7日6：00）

**(4) 復旧に向けた動き**

- ・応急仮設住宅（民間賃貸住宅）の提供 9/27から受付開始

受付窓口 清田区体育館（9/27～29）

もみじ台北第3集会所（9/27～29）

市役所都市局市街地整備部住宅課（9/27～）

- ・ボランティア活動

社会福祉協議会：ボランティアと支援希望者のマッチングを実施

住民ボランティア：町内会・自治会や福祉のまち推進センターの活動者、民生委員・児童委員を中心とした活動を展開

- ・寄付金状況

義援金 期間：9/10～10/31 受付

口座入金額：20,344,632円（9/25現在）

街頭募金額：1,654,605円

さぽーとほっと基金 期間：9/10～10/31 受付

口座入金額 613,915円

街頭募金額 563,915円

- ・里塚地区の復旧進捗

被災原因の究明・本復旧工法の検討のため、9月6日より現地調査開始。9/23に37箇所のパワーリング調査が完了。現在、解析中